

農業委員会だより

第 57 号

令和元年 6 月
田原市農業委員会
☎23-3519 / FAX22-3817
ID1001917

旬の渥美半島ですてきな出会い

〔収穫体験・寄せ植え体験で婚活〕

3月2日(土)に婚活イベントを開催しました。このイベントは「渥美半島の次代を担う若い農業者たちの出会いのきっかけづくりをサポートすること」を目的に農業委員の有志が集まって結成した、たはら農業委員婚活実行委員会が企画したもので、今回で4回目の開催です。

対象者は市内で農業をしている男性と市内外の一般女性で、男女各8名が参加しました。女性は農家に勤めた経験があるなど、農業に関心の高い方が多数でした。

当日は自己紹介を行った後、まず赤羽根町のトマト農園で収穫体験を行いました。

その後、昼食会場の田原町のレストランで、収穫した2種類のトマトを実際に食べ比べをしました。味や食感の



▲野菜の収穫を楽しむ参加者たち

違いに驚く方も多く、園主の説明に耳を傾ける表情も真剣そのもので、農業の奥深さと面白さを実感してもらえたようでした。

また、トマトの他にも本市産の食材をふんだんに使用した料理が振舞われ、美味しい食材が笑顔や楽しい話題を引き出すお手伝いになったようでした。

昼食後

はサンテパルクの工房に移り、多肉植物の寄せ植え体験を行いました。同じ作業をする中でお互いに助け合う場面も見られ、終了後もいつまでも話が尽きない参加者も見られました。



▲食事を楽しむ参加者たち

イベントは終始和やかな雰囲気の中で参加者同士の交流の場となるとともに、渥美半島の魅力を知ってもらう良い機会となりました。

たはら農業委員婚活実行委員会では、今後もこういったイベントを開催し、田原の農業が未来につながるよう、サポートしていきたいと考えています。

農作業時の路上駐車は通行の妨げにならないようにしてください

農業用の軽トラックやトラクターなどを道路上に長時間駐車したままで、農作業をしているのを見かけることがあります。時には狭い道をふさいで、往来の妨げになっていることもあります。



確かに収穫物の積み込みなど、車がすぐ近くないと不便なことはあると思いますが、周囲の方の迷惑とならないような配慮が求められます。

作業上やむを得ず道路に駐車せるときには、交通法規を守るとともに、次のことに気をつけましょう。

● 自動車の通行量が多い道への駐車は控える

● 駐車するときは他の自動車と十分通過できるような間隔を確保する(極端に細い道での駐車は控える)

● 駐車車両から遠く離れない(車上荒らしのリスクがあります!)

※ 農地の中に自動車1・2台分程度の駐車スペースを設けるのも有効な対策です。(申請などは不要)